



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーアミ

コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北川芳仁

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 服部利昭

TEL 072-876-1121

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,040	0.8	126	—	152	—	165	—
25年3月期第2四半期	6,987	2.2	△81	—	△42	—	△41	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 203百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △95百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	26.83	—
25年3月期第2四半期	△6.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
26年3月期第2四半期	14,485	—	9,949	—	68.7	—
25年3月期	15,038	—	9,792	—	65.1	—

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,949百万円 25年3月期 9,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	4.8	300	106.3	300	86.6	330	67.4	53.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,400,000 株	25年3月期	6,400,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	248,875 株	25年3月期	248,781 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,151,179 株	25年3月期2Q	6,151,219 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大企業を中心に企業収益の改善が見られ、雇用環境も堅調に回復しつつあることから、個人消費及び非製造業の設備投資が順調に伸び、緩やかな回復基調のもと推移いたしました。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、政府の建設投資による大型補正予算の執行により公共工事が増加し、消費者心理の改善と相まって住宅着工戸数も持ち直すなど、堅調な景気回復の兆しが見えてまいりました。

このような環境において、当社グループは、主力製品であるワイヤーメッシュとフープの売上拡大及び戦略製品であるトーアミCDメッシュの販路開拓等に取り組んだことにより、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、70億40百万円（前年同四半期比 0.8%増）となりました。

損益面におきましては、原価低減及び経費削減策を継続的に取り組んだことにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益は1億26百万円（前年同四半期は営業損失81百万円）、経常利益は1億52百万円（前年同四半期は経常損失42百万円）、四半期純利益は1億65百万円（前年同四半期は四半期純損失41百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は144億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億53百万円減少しました。主な要因としましては、現金及び預金が2億78百万円、受取手形及び売掛金が1億7百万円、原材料及び貯蔵品が1億62百万円がそれぞれ減少したことによるものです。

負債の部は、45億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億10百万円減少しました。主な要因としましては、短期借入金が3億10百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が10億22百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、99億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億57百万円増加しました。これにより、自己資本比率は68.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、12億89百万円となり、前年同四半期末に比べ1億55百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、4億64百万円の支出（前年同四半期は1億7百万円の獲得）となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益1億52百万円（前年同四半期は税金等調整前四半期純損失42百万円）、減価償却費1億29百万円を計上し、売上債権が1億7百万円、たな卸資産が1億55百万円減少しましたが、仕入債務が10億22百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間における「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、76百万円の支出（前年同四半期比31百万円の減少）となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による支出75百万円によるものであります。

当第2四半期連結累計期間における「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、2億63百万円の獲得（前年同四半期比89百万円の減少）となりました。主な要因としましては、短期借入金の純増額3億1千万円と配当金の支払額46百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社グループを取り巻く事業環境といたしましては、消費増税の駆け込み需要の鎮静化を見据えながら、政府の景気対策やオリンピック招致による建設需要の本格的復活に期待し、震災復興などにより生じている技能労働者不足及び資材価格の高騰にも柔軟に対応しつつ、全体としては堅調な回復が見込まれると予想されます。

なお、平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,568,166	1,289,843
受取手形及び売掛金	5,000,949	4,893,580
商品及び製品	576,064	558,442
仕掛品	228,454	252,549
原材料及び貯蔵品	1,643,221	1,481,104
繰延税金資産	41,485	68,485
その他	13,372	14,780
貸倒引当金	△7,041	△7,154
流動資産合計	9,064,673	8,551,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,076,742	1,042,661
機械装置及び運搬具（純額）	547,774	511,752
土地	3,746,531	3,746,531
建設仮勘定	2,813	1,700
その他（純額）	8,777	16,797
有形固定資産合計	5,382,639	5,319,444
無形固定資産		
のれん	9,500	—
その他	36,795	20,625
無形固定資産合計	46,295	20,625
投資その他の資産		
投資有価証券	415,299	473,464
前払年金費用	47,947	41,040
その他	95,317	90,042
貸倒引当金	△13,249	△10,735
投資その他の資産合計	545,315	593,812
固定資産合計	5,974,250	5,933,882
資産合計	15,038,923	14,485,513

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,142,488	2,119,579
短期借入金	930,000	1,240,000
未払法人税等	27,176	22,782
賞与引当金	83,587	83,182
その他	448,082	418,739
流動負債合計	4,631,335	3,884,283
固定負債		
繰延税金負債	297,454	315,399
退職給付引当金	39,697	43,523
役員退職慰労引当金	265,240	273,115
その他	13,001	19,609
固定負債合計	615,394	651,647
負債合計	5,246,729	4,535,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	7,334,556	7,453,459
自己株式	△112,696	△112,745
株主資本合計	9,719,969	9,838,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,224	109,075
繰延ヘッジ損益	—	1,682
その他の包括利益累計額合計	72,224	110,757
純資産合計	9,792,194	9,949,582
負債純資産合計	15,038,923	14,485,513

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	6,987,108	7,040,533
売上原価	6,020,205	5,850,915
売上総利益	966,903	1,189,617
販売費及び一般管理費	1,048,021	1,062,907
営業利益又は営業損失(△)	△81,118	126,710
営業外収益		
受取利息	219	119
受取配当金	3,139	3,879
受取賃貸料	6,903	6,552
為替差益	24,457	12,060
その他	8,725	6,997
営業外収益合計	43,445	29,609
営業外費用		
支払利息	3,414	2,816
売上割引	1,084	1,157
その他	520	186
営業外費用合計	5,019	4,160
経常利益又は経常損失(△)	△42,692	152,160
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△42,692	152,160
法人税、住民税及び事業税	5,651	17,616
法人税等調整額	△6,645	△30,493
法人税等合計	△994	△12,877
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41,698	165,037
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△41,698	165,037

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△41,698	165,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,155	36,850
繰延ヘッジ損益	△4,731	1,682
その他の包括利益合計	△53,887	38,532
四半期包括利益	△95,585	203,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,585	203,570
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△42,692	152,160
減価償却費	133,338	129,593
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△279	△2,400
賞与引当金の増減額(△は減少)	696	△405
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,010	3,826
前払年金費用の増減額(△は増加)	18,549	6,907
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△10,245	7,875
受取利息及び受取配当金	△3,358	△3,999
支払利息	3,414	2,816
売上債権の増減額(△は増加)	△28,582	107,369
たな卸資産の増減額(△は増加)	△138,164	155,644
仕入債務の増減額(△は減少)	178,531	△1,022,908
その他	5,340	20,076
小計	118,559	△443,445
利息及び配当金の受取額	3,328	4,000
利息の支払額	△3,562	△2,981
法人税等の支払額	△11,123	△22,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	107,201	△464,556
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△106,541	△75,900
有形固定資産の除却による支出	—	△48
無形固定資産の取得による支出	△224	—
投資有価証券の取得による支出	△2,140	△1,158
投資有価証券の払込資金からの払戻しによる収入	150	250
その他	10	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,746	△76,857
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400,000	310,000
自己株式の取得による支出	—	△48
配当金の支払額	△47,476	△46,299
その他	—	△560
財務活動によるキャッシュ・フロー	352,523	263,091
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	350,978	△278,322
現金及び現金同等物の期首残高	1,094,665	1,568,166
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,445,644	1,289,843

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。